

採点基準 中間テスト 計算機応用 1E

1. UNIX コマンドとコンパイル

(2) 正解ではあるが、設問以外のコマンドを書いている場合は減点(-1)。

2. FORTRAN の基本命令と基本演算

(2) 変数の問題は、出題ミスあり。DATA_A は FORTRAN77 規格では不正解となる。しかし、秋田高専の計算サーバーでは拡張されており、この変数名は使用可能。したがって、DATA_A の部分は全員正解とします。

(2) 空白記号に"_"を使っている場合は減点(-1)。ただし、今後は不正解とする。

(3) 0.000000000001 は正解である。

(6) -J=1+3 の誤りを指摘せよ

- J は代入される数なので-がついては、いけない 正解
- 変数に-がついている 2 点
左辺の変数にと書いてあれば正解
変数には-がついても良い。
- 変数に-をつけてはいけない 2 点
- -J の-が間違い 説明不足 1 点
- -J という文字の代入はできない 0 点

(8) 注釈文の書き方

- 一桁目に*で 2 点
- 一桁目にcで 2 点
- 一桁目が無い場合は 0 点

注釈文を書く理由

- 長いプログラムの時、わかりやすくするため 4 点
- 他の人が見て分かりやすいように 3 点

3. FORTRAN のプログラム

- コンパイルと実行ができない
注釈文があるがcまたは*の書き方が不適切 -5 点
変数宣言が間違っている -5 点
- コンパイルと実行が可能であるが、論理に問題あり -5 点
PI を定義したあと再読み込み
S1 と S2 を読み込んで再計算
使っていない変数あり
- 問題の通りでない -5 点
REAL と書くべきところが INTEGER
S1 と S2 を表示していない
- S1 や S2 が 1 カラムに書いてある -2 点
- 大文字小文字交じり -1 点
- 演算が間違っている -5 点(1 カ所)